

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	天龍ネットワーク in 関東事業
事業主体 (連絡先)	天龍村 (地域振興課 0260-32-1023)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	484,000円 (うち支援金: 387,000円)

事業内容

天龍村をPRし地域活動への参加や特産品の販路拡大、来村動機づくりのため、村協力者や都市部の関係人口とともに、オンラインイベントを開催した。

1回目: 8月29日

天龍村オンラインフェスタ

2回目: 2月7日

JR東海協力 出発進行! JR飯田線の魅力を語るトークイベント

3回目: 2月23日

天龍村のお茶とスパイスで自分好みのブレンド茶を作ろう

事業効果

コロナ禍で、地域住民と協力しながらオンラインに慣れていただくことや、身近に発信ややり取りができることを村民が知るきっかけとなった(1回目の内容は村ケーブルテレビでも放送)。

行き来がなくとも、これまでのつながりを活かし商品開発や料理教室など、低コストでも次年度につなげられる活動やつながりづくりができた。

今後の取り組み

引き続き都市部の協力者と天龍村のPR、商品開発作りを行い、オンラインツールをうまく活用しながらつながりを深めていきます。

また、アフターコロナを見据え、実際に村で地域活動を行っていただくなど、都市部における開発商品のPR等を都市部の関係人口(協力者)と連携しながら、次年度以降も活動を続けます。



【ライブ配信の様子】

【目標・ねらい】

- ・オンラインイベント参加人数
目標30名→実績228名
- ・関係人口の増加→移住への関心・
移住定住が狙い。

※自己評価【B】

【理由】

都市部で村に興味のある層の取り込みは想定以上にできたが、コロナの影響で実際に行き来が出来ず、地域活性化に及ぼす効果としては評価が難しいところである。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある